

競 技 上 の 注 意 事 項

1. 区間走者順

- ・各部門は、定められた時刻までに「正式オーダー表」を1部、受付へ提出する。
- ・提出した「正式オーダー表」の走順に従って競技を行わなければならない。これに違反した場合は失格とする。
- ・「正式オーダー表」提出後の変更は補欠からのみとし、急病や事故等の発生時を除き認めない。

2. たすき・ナンバーカード

- ・「たすき」は、主催者が配布する計測チップ内蔵のものを使用する。
- ・「ナンバーカード」は、主催者が配布するものを胸および背につける
- ・部門や区間によって「ナンバーカード」の色が異なるため、間違いのないよう注意すること。

3. 招集（コール）

走者は招集場所に集合し、点呼を受けること。集合時間は、第1区がスタート20分前、第2・3区がスタート直後、第4・5区が第4区の中継予想時刻10分前とする。

◇市町村対抗の部

区 間	先頭通過 予想時刻	招 集 開始時刻
1 区（中学男）	10:10	9:50
2 区（高校女）	10:19	10:10
3 区（高校男）	10:29	
4 区（中学女）	10:38	10:28
5 区（一般女）	10:48	
6 区（一般男）	10:58	10:48
フィニッシュ	11:07～11:30	

◇職域対抗・クラブ対抗の部

区 間	先頭通過 予想時刻	招 集 開始時刻
1 区	13:00	12:40
2 区	13:10	13:00
3 区	13:19	
4 区	13:28	13:18
5 区	13:37	
フィニッシュ	13:46～14:20	

※各区間の距離は、約3.0km（職域・クラブ対抗の部の第1区のみ、約3.5km）

コース図に示してある「招集場所」を確かめておくこと。招集の際は選手への付き添いを1名認める。

4. 中継について

- ・たすきの受け渡しは、中継線から進行方向20mの間で行うこと。
- ・たすきは、必ず前走者と次走者の間で手渡ししなければならない。
- ・たすきを受け取る走者は、前走者の区域（中継線の手前の走路）に入ってはならない。
- ・たすきを渡した走者は、他の走者の妨害にならないようただちにコース外に出なければならない。

5. 走行について

- ・職域・クラブ対抗の部の第1区については、スタート後にトラックを1周し、その後外周コースへ進む。
- ・走行中は、たすきを必ず肩から脇の下にかけていなければならない。
- ・コースは曲がり角が多いので、接触・転倒等の事故がないように注意して走ること。
- ・競技者が途中で競技を続行できない状態になったときは、その区間の競技は無効とする。ただし、そのチームは、審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続けることができる。この場合、そのチームの記録・成績は認められないが、無効区間以外の区間の記録は認められる。

6. 練習について

- ・競技開始後のウォーミングアップは、補助陸上競技場のみとする。
- ・ウォーミングアップ場所への移動の際には、走者の妨げにならないように注意すること。

7. 応援について

- ・競技、審判の妨げになるので、走者以外の者は、コース並びに中継・フィニッシュ地点付近に立ち入らないこと。
- ・「伴走」は絶対にしてはならない。明らかに伴走があったと認められたチームは、失格とする。
- ・各チームの車・バスや応援者の車は、第4駐車場に駐車すること。